

金融実践者がインパクト志向の
資金の流れを生み出す

インパクト・アナリスト研修 【実践編】のご紹介

本研修プログラムは、国際交流基金との
協働事業として実施します。

一般財団法人
社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ

金融実践者がインパクト志向の資金の流れを生み出す

インパクト・アナリスト研修

一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ（SIMI）では、国際交流基金との協働事業として、社会課題解決や価値創造に向けた意思のある資金提供者を対象に、インパクト・ファイナンス及び社会・環境に対するインパクトを適切に捉え最適化する「**インパクト測定・マネジメント（Impact Measurement & Management：IMM）**」を学ぶ「インパクト・アナリスト研修」を開講しています。（基礎編：2022年6月より）

本研修では、国内のインパクト投融資等の実案件の形成に寄与できるような、知識・スキルとネットワークがある人材「**インパクト・アナリスト**」の育成をねらいとしています。

「インパクト・アナリスト研修」は、社会課題解決や価値創造に向けた意思のある資金提供者において、社会的・環境的インパクトを最適化しながら資金提供を実践できる「**インパクト・アナリスト**」を育成するための実践型の研修です。

インパクト・アナリスト研修の全体構成

本プログラムの全体構成は、以下の通りです。

「研修」は「基礎編」・「実践編」からなります。さらにアセットクラスごとの実務上のニーズにあわせた単発講座として「選択講座」を提供します。

- 基礎編 -

多様な講師陣による講義やワークを通して、インパクト・ファイナンス及びインパクト測定・マネジメント（Impact Measurement & Management：IMM）の総合的な基礎知識を学びます。

もっと見る >

- 実践編 -

インパクト・ファイナンスにおいて適切にインパクト測定・マネジメント（IMM）を実践するための知識習得や模擬的経験を通して、実践段階へのステップアップを支援します。

もっと見る >



- 選択講座 -

オンデマンド形式の単科講座（セミナーや動画）を通して、インパクト・ファイナンスに関わる様々なテーマやトピックを深掘りして学びます。

もっと見る >

実践編の概要

「実践編」は、既にインパクト・ファイナンスにおける基礎的な知識を習得し、インパクト・ファイナンス及びIMMをすでに実践している、あるいは直近でかつ具体的に実践のご予定がある資金提供者を対象に、基礎レベルから実践レベルへのステップアップを支援する研修です。

本研修では、北米・欧州・アジア等でインパクト投資・IMMの推進を行う米国 **Impact Frontiers** とのコンテンツ提携により実施される全6回の講義を通して、実践を想定したケーススタディと実例に触れ、ご自身の専門とされる金融活動の中でIMMを正しく実践するための模範的経験やヒントを得ることで、実務レベルでの理解とスキルを高めていきます。

さらに米国においてインパクト・ファイナンスを推進する方々との意見・情報交換の場も予定しており、国内外におけるインパクト・ファイナンス実務者とのネットワークを構築することができます。



受講対象者 ～こんな人におすすめ～

受講対象

社会課題解決や価値創造を志向する金融・投資機関などの資金提供者に所属し、インパクト・ファイナンスの基礎的な知識を習得した上で、インパクト・ファイナンス及びIMMをすでに実践している方、あるいは直近でかつ具体的に実践のご予定がある方を対象としています。

* 受講資格については、募集要項をご確認ください。

こんな人におすすめ



インパクト・ファイナンスの実践するために必要な知識・スキルを得たい。



インパクト・ファイナンスを社内で進めるためのポイントを知りたい。



インパクト・ファイナンスを実践する中で疑問や課題を解決したい。

実践編は、これらの問いに答え、インパクト・ファイナンスの実践に向けて後押しする場です。

①実務レベルでの学びを提供

全6回の講義を通して、実践を想定したケーススタディと事例に触れ、ご自身の専門とされる金融活動の中でインパクト・ファイナンスや、社会・環境に対するインパクトを適切に捉え最適化するインパクト測定・マネジメント（IMM）を正しく実践するための模擬的経験やヒントを得ることで、実務レベルでの理解とスキルを高めていきます。

②グローバルな最新動向と知見を提供

本研修は、北米・欧州・アジア等でインパクト投資家のネットワーク形成やインパクト・ファイナンスの推進を行う米国のイニシアチブImpact Frontiersとコンテンツ連携により実施します。グローバルな最新動向と知見を提供するとともに、各テーマ、トピックにおいては、海外の最新事例をケーススタディとして提供します。

③国内外におけるインパクト・ファイナンス実務者とのネットワーキング

日米の講師とのディスカッションや、受講者同士のグループワークなどを通して、国内外でインパクト・ファイナンスを実践する方々とのピアラーニングの場を醸成していきます。さらに米国においてインパクト・ファイナンスを推進する方々との意見・情報交換の場も予定しており、国内外におけるインパクト・ファイナンス実務者とのネットワークを構築することができます。

「実践編」は、以下4点を狙いとしています。

- ✓ **インパクト・ファイナンスを実践する上で重要な要素を知ること。**
- ✓ **インパクト・ファイナンスの実践ノウハウや実例に触れ、IMM活用のためスキルを得ること。**
- ✓ **所属の組織でIMMを業務に活用するための知識上、経験上の土台形成をおこなうこと。**
- ✓ **インパクト・ファイナンスの実践を、自立的・継続的に発展させていけるようなネットワークやコミュニティの構築を行うこと。**

実践編のプログラム～ Impact Frontiers とのコンテンツ提携～

実践編では、Impact Frontiersとのコンテンツ提携により、実務レベルでの活用を見据えた研修プログラムを、日本語および英語で提供します。

グローバルな最新動向と知見を提供するとともに、各テーマ、トピックにおいては、海外の最新事例をケーススタディとして提供します。また、日米の講師とのディスカッションや、受講者同士のグループワークなどを通して、国内外でインパクト・ファイナンスを実践する方々とのピアラーニングの場を醸成していきます。

Impact Frontiersについて



IMPACT FRONTIERS

Impact Frontiersは、インパクト投資を志す投資家がともに学び、インパクト投資市場を協働で形成していくことを目指し、北米・欧州・アジアなどにおいて、インパクト投資及びIMMの実践支援や研修事業、投資家ネットワークの形成等を行うイニシアチブです。もともとは財務とインパクトを統合した「インパクト・フロンティア」を模索する12のインパクト投資家の協働事業としてスタート。後に2,000以上のインパクト投資機関や標準化団体が賛同するインパクト投資推進のためのグローバルネットワークであるImpact Management Project (IMP) と統合し、インパクト投資及びIMMに関する知見を提供してきました。2021年のIMPの発展的解消（一部は Impact Management Platform としてリニューアル）にともない、現在はImpact Frontiersとして、IMPによって開発されたリソースや知見をインパクト投資家へグローバルで幅広く提供しています。

インパクトファイナンスとIMMの実践に必要なとされるテーマを総合的に取り扱います。

- ◆ 財務とインパクトの統合（インパクト・フロンティアの考え方）
- ◆ インパクト・レーティング
- ◆ ステークホルダー・エンゲージメント
- ◆ 投資家の貢献
- ◆ インパクトのABC分類と5つの基本要素の活用
- ◆ インパクトファイナンスとIMMの実践における日本での課題と挑戦

実践編の講義スケジュール

全6回（各回3時間）のオンライン研修を行います。

講義では、**事前課題**や**グループワーク**などを盛り込み、実践を視野に入れたテーマやアプローチ、考え方を講師と受講者とともに学びます。

※使用言語は日本語ですが、講義の一部は英語で実施いたします。

回	日時	使用言語	概要
1	9月13日 火曜日 9～12時	日本語 英語	【0】イントロダクション - 本研修の目的・趣旨・プログラムの説明 - 受講者の自己紹介 【1】財務とインパクトの統合 - The Efficient Impact Frontier - Impact-Financial Integration - Impact Portfolio Construction
2	9月27日 火曜日 9～12時	日本語	【2】インパクト・レーティングとステークホルダー・エンゲージメント - Impact at the Investment Level - Impact Ratings, Stakeholders & Outcomes - Impact Ratings, Baseline Outcomes & Thresholds - Impact Rules of Thumb
3	10月12日 水曜日 9～12時	日本語	【3】インパクト・ファイナンスと IMM の実践における日本での課題と挑戦 - 第1回・第2回講義の復習と演習
4	10月25日 火曜日 9～12時	日本語	【4】投資家の貢献、インパクトの ABC 分類と5つの基本要素の活用 - Impact Ratings, Enterprise Contribution & Counterfactuals - Investor Contribution - Impact ABCs and Five Dimensions - Revisit Impact at the Portfolio Level
5	11月8日 火曜日 9～12時	日本語	【5】インパクト・ファイナンスのフレームワークと実際の活用 - 第4回講義の復習と演習
6	11月22日 火曜日 9～12時	日本語	【6】最終プレゼンテーション - 最終プレゼンテーション - 講座全体の振り返り

※各回の内容は一部変更となる可能性があります。

キーワードで検索

PRICE

- 無料講座
- 有料講座

LANGUAGE

- 日本語

TAG

- 企業
- 超入門
- GIIN
- 社会的インパクト
- インパクト投資
- IMP
- 社会的インパクト・マネジメント
- 社会的インパクト評価
- SDGs経営
- インパクト・ファイナンス

インパクト投資の未来へのロードマップ
金融市場を変革する

Roadmap for the Future of Impact Investing:
Reshaping Financial Markets

Global Impact Investing Network
2018

SIMI 抄訳・まとめ

金融市場を変革する～インパクト投資の未来へのロードマップ

無料 日本語

GIIN, インパクト投資

インパクト測定とマネジメントの現状

The State of Impact Measurement and Management Practice

Global Impact Investing Network
2020

都澤直美 抄訳・まとめ

いまインパクトはどのように取り扱われている？ | インパクト測定とマネジメントの現状

無料 日本語

GIIN, IMM

インパクト投資の中核的な特徴

Core Characteristics of Impact Investing

Global Impact Investing Network

SIMI 抄訳・まとめ

インパクト投資とは何なのか？ | インパクト投資の中核的な特徴

無料 日本語

GIIN, インパクト投資

資本市場における投資家の貢献とは議論のまとめ

Investor contribution in public and private markets – Discussion document

Impact Management Project
2019

清水潤子 抄訳・まとめ

インパクト・ファイナンスにおける投資家の役割とは？ | 資本市場における投資家の貢献

無料 日本語

IMP, 投資家

投資家の視点
THE INVESTOR'S PERSPECTIVE

あるアセットマネジャーの人と地球に対する影響のポートフォリオ分析からの学び

Impact Management Project & PGGM
2017年9月

渡辺啓子 抄訳・まとめ

インパクト・ファイナンスにおけるインパクトとは？ | インパクトの基本要素とABC分類

無料 日本語

IMP, インパクト・ファイナンス

企業が今学ぶべき！

SDGs経営実践のための社会的インパクト・マネジメント

SIMI

一般財団法人社会的インパクトマネジメント・センター (SIMI)

企業が今学ぶべき！SDGs経営実践のための社会的インパクト・マネジメント【超入門】

無料 日本語

SDGs経営, 企業, 社会的インパクト

ご静聴ありがとうございました。

社会的インパクト・マネジメント・ イニシアティブ (SIMI) について

名称	一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ (英文表記：Social Impact Management Initiative)	
登記住所	東京都渋谷区	
代表者	代表理事 今田克司	
評議員	青柳 光昌	一般財団法人社会変革推進財団専務理事
	有馬 充美	西武鉄道株式会社社外取締役、株式会社プリンスホテル社外取締役
	太田 達男	公益財団法人公益法人協会会長
	澁澤 健	コモンズ投信株式会社取締役会長、シブサワ・アンド・カンパニー株式会社代表取締役
	水口 剛	公立大学法人高崎経済大学学長
	源 由理子	明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科専任教授
監事	鬼澤 秀昌	おにざわ法律事務所代表
理事	今田 克司	株式会社ブルー・マーブル・ジャパン代表取締役 (代表理事)
	伊藤 健	特定非営利活動法人ソーシャルバリュージャパン代表理事 (業務執行理事)
	鴨崎 貴泰	特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会常務理事 (専務理事)
	幸地 正樹	ケイスリー株式会社代表取締役
	高木 麻美	Stem for Leaves代表
Webサイト	https://simi.or.jp/	

VISION

社会的インパクト・マネジメントが実装され、
社会課題解決や社会価値創造が行われている社会

MISSION

あらゆる組織の社会的インパクト・マネジメントを促進するとともに、
組織や業界、活動分野を越えた参画・協働を加速する共創基盤を提供します。

一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ

(Social Impact Management Initiative: SIMI) は

日本において事業者、資金提供者・仲介者、行政、中間支援組織・シンクタンク、評価者・研究者など
多様なメンバーが連携して、日本全体として「社会的インパクト・マネジメント」を普及させるための
マルチセクター・イニシアチブです。

世界各国でインパクト投資やマイクロファイナンスといった、社会課題の解決に資金を活用する試みが潮流となる中で、社会課題解決の担い手である非営利組織や企業、資金提供者である金融機関や財団など、あらゆる主体が「社会的インパクト」を中核に置いた事業運営を行う必要性はますます高まっています。

こうした流れの中で、多様な立場の人々が一緒になって成果を生み出す活動を推進していくために、成果を言語化・可視化し、またデータによって成果を示していく必要性が増えいくとの認識のもと、2016年に「社会的インパクト評価イニシアチブ」を発足させました。その後、「社会的インパクト」の重要性を認識、理解し、その評価やマネジメントを普及させるため、社会的インパクト・マネジメントの普及を主軸とした活動を続け、2020年10月、その取り組みを加速させるため、法人化しました。200を超える組織・個人のメンバー（2022年1月時点）とともに、ビジョンとミッションの実現を目指し、活動しています。

社会的インパクト評価
イニシアチブ発足

2016年6月

「社会的インパクト志向原則」、「社会的インパクト・マネジメント・フレームワーク」を公開

2018年6月

「社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ」へ改称

2019年1月

2017年1月

ビジョンおよびロードマップ2017-2020を公開

2018年11月

「社会的インパクト・マネジメント・ガイドライン」を公開

2020年10月

一般財団法人として法人登記

グローバルネットワークの構築やグローバルな最新情報の発信を通して、社会的インパクト・マネジメントに関する知見の高度化に取り組んでいます。

グローバルリソースセンター

社会的インパクト・マネジメント、インパクト投資、サステナブル・ファイナンス全般における海外の主要リソースをピックアップして日本語でわかりやすく解説する、情報ポータルサイトを運営しています。日本をはじめ、英国や米国などに在住するメンバーも含めた9名のフェローとともに、グローバルな潮流や最新リソースを発信しており、2022年1月現在、25の資料を掲載しています。

URL : <https://simi.or.jp/grc/>



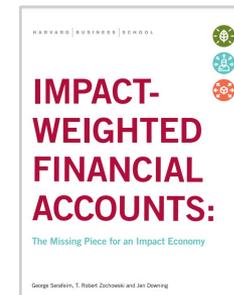
掲載資料



インパクト原則ーインパクト投資拡大のための取り組み拡大と深化 (GSG)



インパクト投資ハンドブックー実践者向け実践ガイド (Rockefeller Philanthropy Advisors)



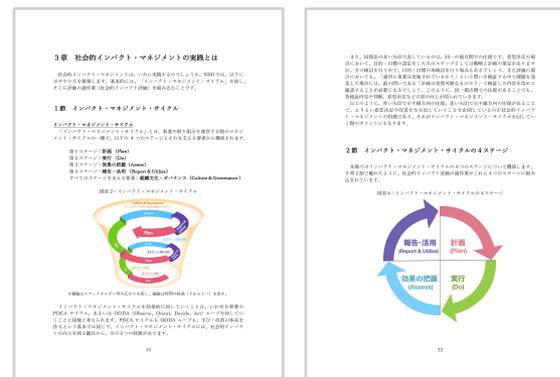
インパクト加重会計ーインパクト・エコノミーのために必要なもの (ハーバードビジネススクール)

ガイドライン・ツールセットの開発や、アウトカム指標や事例などのデータベース構築を通して、社会的インパクト・マネジメントの実践に必要な情報やツールを提供しています。

ガイドライン・ツールセットの開発

SIMIでは2018年に社会的インパクト・マネジメントの具体的な実施要領を示した「社会的インパクト・マネジメント・ガイドライン」を作成しました。2021年には、多様なセクターからの関心の高まりを受け、事業者がより効果的に社会的インパクト・マネジメントを実践する一助となるよう、改訂版を発売しました。

環境や就労支援など12の活動分野ごとに、ロジックモデルやアウトカム指標などマネジメントの実践例を示したツールセットも開発しています。



データベースの構築

社会的インパクト・マネジメントの実践の一助となる様、活動分野ごとのアウトカム、指標、測定方法を検索できるデータベースを提供しています。また、国内における社会的インパクト・マネジメントの実践事例や報告書などを掲載しています。



国内外の最新動向を共有する「Social Impact Day」や研修・セミナーの開催を通して、社会的インパクト・マネジメントの普及・啓発に取り組んでいます。

Social Impact Day

2016年より年1回、国内外のゲストを招き、社会的インパクト評価、マネジメントに関する国内外の最新動向を発信する日本最大級のカンファレンス「Social Impact Day」を開催しています。新しい時代を切り拓くために試行錯誤を繰り返しながら挑戦してきたトップランナーの方々が登壇者として、最新動向から課題、将来像などを参加者と共有しながら、今後の挑戦について語る場となっています。



2021年度実績

「インパクト・エコノミーへの転換点」をテーマに2022年1月に開催されたSIMI Social Impact Day 2021。6回目の年次イベントで、登録者総数は企業・金融・NPO・公共セクターなどから584名。オードリー・タン氏（台湾デジタル担当大臣）の基調講演をはじめとする全15のセッションを行い、「インパクト」に対する関心の盛り上がりを見せました。

<https://simi.or.jp/info/8998>

Online Event

Social Impact Day 2021

インパクト・エコノミーへの転換点
- 社会的インパクト時代の到来 -

2022/01
21 Fri | 24 Mon | 25 Tue |

基調講演
『テクノロジー活用による民からの社会システム変革
- インパクト・エコノミー実現に向けて -』

基調講演者：オードリー・タン氏
(台湾デジタル担当大臣)

1981年、台北生まれ。8歳から独学でプログラミングを始め、10代で起業。Apple社では人工知能Siriの開発に携わり、その後2016年35歳の若さで政治の世界へ。デジタルで民主主義を推進する若きリーダーとして、世界から注目を集めている。台湾の閣僚では初めてトランスジェンダーを公表している。

Special Session
SDG Impact – 2030年に向けて認証、測定はどう動くか – (仮題)

ゲストスピーカー：Fabienne Michaux氏
(Director, SDG Impact)

Special Session
バーバス経営 (仮題)

ゲストスピーカー：Bruno Roche
Economics of Mutuality
Founder & Executive Director;
Former Mars Chief Economist

GSG (The Global Steering Group for Impact Investment)
国内諮問委員会を支える活動を、一般財団法人社会変革推進財
団(SIIF) とともに担っています。



金融庁・GSG共催「インパクト投資に関する勉強会」

GSG国内諮問委員会では、2020年6月より金融庁と共催で「インパクト投資に関する勉強会」を開催しています。SIMIは、2021年度より社会変革推進財団に協力する形で本勉強会の事務局機能のサポートを行っています。本勉強会では、インパクト投資に対する金融市場関係者と行政の理解を深め、国内外の社会課題解決に向けたインパクト投資への取り組みの意義と課題を明らかにすることを目的に、我が国金融業界の持続的な発展に資する推進の在り方について議論されています。

インパクト測定・マネジメント (IMM) ワーキンググループ

GSG国内諮問委員会は、2020年に、日本のインパクト投資家間でのIMMに関する共通理解を形成し、IMMの実践の質を高めることを目的に、「IMMワーキンググループ (WG)」を設立しました。SIMIでは、本ワーキンググループにおいて、2021年度より社会変革推進財団に協力する形で、株式と債券・融資の分科会のサブリーダーや事務局機能を提供しています。株式の分科会においては、2020年度に公表した「IMMガイドブック」に関する出張セミナーを運営するほか、2021年度より開始した債券・融資の分科会では、金融関係者、格付機関、研究所等をメンバーに、債券・融資におけるIMMのあり方について議論を重ねています。

研修やセミナーの開催

社会的インパクト・マネジメントの普及啓発のため、金融機関や事業者、非営利団体まで幅広いセクターを対象としたセミナー・研修をはじめ、大学との連携による社会的インパクト・マネジメント講座を開催しています。

これまでの主な開催実績例

- **日本の投資家向けGIIN COMPASS 解説会（2021年9月）**

COMPASSの主執筆者であるレイチェル・バス氏（GIIN）をお招きし、COMPASSの内容を、特に日本の投資家の関心も高い「投資家の貢献」と「標準化」に焦点をあてて解説しました。



- **国際指標データベースIRIS+を活用した社会的インパクト・マネジメント実践ワークショップ（2021年3月）**

米国Global Impact Investing Network（GIIN）よりゲストを迎え、国際的な指標データベースであるIRIS+の有用点や導入方法について紹介しました。



- **SDG Impact Standards (for Enterprises) 解説・相談会（2020年11月）**

UNDP SDG Impact 企画運営委員会委員を務める渋沢健氏（SIMI評議員）をゲストに迎え、SDG Impact 認証制度の動きや参画についてを議論しました。

- **講演「インパクト評価とインパクトマネジメント」（経団連 企業行動・SDGs委員会企業行動憲章タスクフォース主催、2020年12月。講演者：今田（代表理事））**

- **明治大学リバティアカデミー連続講座「社会的インパクト・マネジメントとは？」（2021年11月～12月、SIMIは運営協力）**

● **エンゲージド・メンバー** 組織会員 21企業・団体、個人会員 65名



※全メンバー企業・団体を掲載しているわけではありません。掲載順は五十音順です。

● **賛同メンバー** 組織会員 118企業・団体、個人会員 41名